

◆ 借金をした方が良くないってことがあるの!? ~将来世代に負担を押し付けなくて~ ◆

市の財政部局の考え方で、理解が出来ないことがあります。それは、手元にある現金を使うよりも借金をすることを優先するという事です。ここでは、その一例をご紹介します。

市は、市立養護老人ホーム永寿園とよなかの施設購入費を9億3660万円と見込んでいましたが、最終的に8億5531万7400円になりました。しかし、市は購入費で約8000万円安くなった分を、起債の減額に全て充当(借金する額を極力減らそうと)するのではなく、大半を一般財源の減額に充てました。

	一般財源	起債(借金)	購入価格総額
当初予算	2億3460万円	7億200万円	9億3660万円
補正後	1億7111万円	6億8420万円	8億5531万円
	▲6349万円	▲1780万円	▲8129万円

当初予算で計上している一般財源をあえて減額し、起債を上限いっぱいまですることは、明らかに将来世代に負担やツケを押し付けるものです。市は、「施設購入時の世代の市民だけでなく、将来、施設を利用する世代の市民にも負担して頂き、世代間の負担の公平性を保つために起債をする」との考えですが、それは将来世代にとって納得のいくものではありません。将来世代には、今、建てられる建物に対し何の意思表示も出来ず、何十年後かにその施設が必要である保証も、存在している保証も一切ありません。むしろ、発生し続ける維持管理費を負担しなければならず、何十年後かには、施設の更新費用が必要となる可能性すらあります。借金をすることを正当化するのではなく、将来世代が望まない借金を不可解な理由で行い続けることは、やめるべきだと思います。



収支報告

2013年1月~3月分

収入	
議員報酬	¥1,923,000
合計	¥1,923,000
支出	
会派会費	¥30,000
所得税	¥161,679
議員団費	¥9,525
事務所費用へ	¥900,000
生活費	¥821,796
合計	¥1,923,000

(注1) イベント参加費
(注2) 勉強会参加費など

神原事務所 2013年1月~3月分

収入	
前月繰越残高	¥1,942,497
神原宏一郎議員報酬より	¥900,000
その他(注1)	¥67,000
合計(1)	¥2,909,497
支出	
家屋費(イベント会場)	¥222,200
光熱費	¥20,217
通信費	¥20,822
印刷費	¥127,800
備品費	¥0
消耗品費	¥16,799
交通費	¥0
人件費	¥427,000
その他(注2)	¥48,850
合計(2)	¥883,688
次月繰越(1)-(2)	¥2,025,809

インフォメーション

明日への架け橋 (前向きサロン)

日時: 4月27日(土)
午前10時~12時
場所: 堀田会館2階第一料理教室
(阪急バス豊中高校前から徒歩5分)
参加費: 無料
主催: 前向きひろば
お問い合わせは 06-6854-5664 まで

参加者みんなで情報共有・意見交換出来ればと思っています。この春の議員インターン生の活動報告も予定しています。気軽にご参加下さい!!



発行元 前向きひろば ~Positive Square~

〒560-0021 豊中市本町3-1-20 エルビル2階
TEL & FAX: 06-6854-5664

平日(祝日は除く)の10時から17時はスタッフがおります。

young_spiritjp@yahoo.co.jp

http://www.geocities.jp/positive_square/

「つながり日記」毎日HPで更新中!!

※ご希望の方には通信を無料でお届けします。お気軽にご連絡ください。

豊中の未来を描こう!!

発行 2013年4月

VOL. 78

新たな年度の
始まりですね。

神原宏一郎の つながり通信

~生活・社会そして人・・・すべては政治とつながっている~



豊中市議会議員
無所属・未来派

関心・期待感・信頼感を抱く政治へ

◆ 3月定例会・未来とよなか代表質問と答弁 ◆

- Q1...今年度で行財政再建対策室を廃止するようだが、豊中市の財政状況は再建されたと言えるのか?**
A...構造改革の方向性に一定の道筋がついたので、行財政再建対策室廃止を提案した。
- Q2...大規模な自然災害に対し、被害を減らす減災の取組みや、自助力・共助力の強化が必要ではないか?**
A...災害時に自助力や共助力が十分発揮されるために、自助については出前講座やセミナーなど様々な機会を捉え啓発を進め、共助については、自主防災組織の活性化・校区単位で行われる自主防災活動への支援を引き続き推進することなどが、平常時における行政の公助として重要であると考えている。
- Q3...市民に税金の使われ方を明確にするため、予算編成過程を公開すべきでは?**
A...予算編成過程の可視化については、その目的や対象を明確にするとともに、それに適した手法の検討や目的や手法などについて、研究が必要と考えている。
- Q4...実施設計が完了した(仮称)文化芸術センターには、どのような役割、機能を持たせようと考えているのか?**
A...今後、施設の具体的な運営管理や事業展開などを検討していきたい。
- Q5...市役所や市有施設のWi-Fi環境を整備し、受信する側の利便性向上に努めるべきではないか?**
A...通信事業者の責任で設置し運用を行うことが基本。施設管理面や施設使用料、電気料金などの経費面、事業者間の公平性をどうするかなど、通信事業者が整備する条件等を市として明らかにすることが必要。
- Q6... (仮称)ユニハイム千里桃山台北側道路を勾配9%以下、両側歩道にするよう業者に指導をしなかったのか?**
A...開発事業者に道路計画を変更するような指導はしていないが、地域の方々の理解を得るよう指導している。
- Q7...豊中百景「直立した地層(西緑丘)」の売却や開発の経緯は?**
A...阪神淡路大震災により崖の一部が崩壊したことを受け、保護整備を検討したが、震災直後の財政上の問題、地層保存の技術的な困難さから事業化に至らず、平成17年度の豊中市文化財保護審議会で、「当該地層の保存は技術的に困難であること、総合的な調査がすでに終了していること、写真等による記録後は土地の売却はやむを得ない」との意見が提出され、地層の保存を断念するに至った。
- Q8...全小学校の通学路で危険箇所を抽出し、パトロールの強化や注意喚起、安全指導といった対策案が検討されているが、それらの対策で、事故から子どもたちを守れると本気で考えているのか?**
A...道路幅員が狭いことや道路構造上の問題などから、物理的に対応が困難な箇所もあり、このような箇所に対し、パトロール強化や注意喚起・交通安全指導を強化するとともに、「子どもの安全見守り隊」の活動の充実に向けた取り組みを進めていく。
- Q9...職員が休暇表の内容を書き換え、有給休暇を不正に取得していたことが発覚したが、職員の出勤や休暇取得について、どのような管理をしているのか?**
A...カードリーダーで出勤時間は管理し、休暇・時間外勤務時間等はデータ入力による「出勤システム」で管理。しかし、一部の部局で勤務時間等の特殊性から別システムで運用しており、異なるシステム間のデータ連動におけるチェック体制の強化など再発防止に努めたい。

未来とよなか代表質問の全容はホームページでご覧頂けます。

http://www.geocities.jp/positive_square

◆代表質問の詳細と神原の見解◆

神原 宏一郎の活動報告 2013年1月1日～3月31日 (抜粋) ※印は公務

日々の活動についての詳細は神原 宏一郎ホームページの日記をご覧ください！

http://www.geocities.jp/positive_square/diary.html

2013年1月

- 6日 消防出初式
- 7日 豊中商工会議所新年賀会
- 11日 豊中えびす祭福餅授け
- 12日 うへの歩こう会
- 14日 成人式記念式典・新春上野フェスタ
- 16日 豊中市私立幼稚園連合会新年互礼会
- 17日 豊中青年会議所新年賀会
- 18日 議会改革等検討委員会 ※
- 19日 図書館協議会図書館評価部会 傍聴
- 21日 茨木市議会選挙応援
- 22日 豊中市箕面市養護老人ホーム「永寿園」新年会 ※
- 23日 サンハウス曾根竣工記念式典
- 24日 防災対策調査特別委員会視察 ※
- 25日 防災対策調査特別委員会視察 ※
- 26日 前向きサロン(市政報告会)・「けやきの会」勉強会
「今を生きる子どものメンタルヘルス？精神科医の視点より？」
大阪人間科学大学の名誉教授服部祥子先生講演
- 30日 議会改革検討委員会 ※
- 31日 防災対策調査特別委員会 委員懇談会 ※



2013年3月

- 1日 少人数指導(習熟度別授業) 見学
- 4日 3月定例会 代表質問 ※
- 5日 3月定例会 代表質問(未来とよなか神原所属) ※
- 6日 3月定例会代表質問・個人質問 ※
- 7日 豊中市消防本部見学
- 9日 庄内バル参加
- 11日 文教常任委員会 傍聴 ※
- 12日 建設水道常任委員会 傍聴 ※
- 13日 環境福祉常任委員会(神原在籍) ※
- 14日 豊中市立第11中学校卒業式臨席
豊中市議会幹事長会 ※
- 15日 総務常任委員会 傍聴 ※
- 18日 講演会「高校と地域活動の連携」
- 19日 豊中市立上野小学校卒業式臨席
議会改革検討委員会 ※
- 22日 豊中市議会幹事長会 ※ 議会運営委員会 ※
3月定例会 本会議 ※
- 23日 隠岐の島少年野球チーム交流会
- 24日 うへの歩こう会
- 27日 豊中市議会幹事長会 ※
- 28日 インターン生合同発表会



まだまだ、

~もっと伝えたい代表質問の全貌~

【他にも代表質問で取り上げた項目】

- 豊中市のホームページの更新について
ホームページの更新に伴うリンク切れなどによる市民への影響を指摘し、最大限の配慮を要望。
- 市有資産に今後要する維持管理費について
今後30年で約1500億円の市有施設の維持更新経費が必要であることを明らかに。
- 豊中市債権の管理に関する条例について
議会の議決なしに、市長の権限で私債権等の放棄が可能になることの懸念を表明。
- 職員の給与と制度について
毎年ほとんどの職員が昇給する現状を指摘し、年功序列型制度を廃した給与制度を提案。
- 広報とよなかの催し掲示板の廃止について
催し掲示板の廃止の撤回を要望。
- 自転車の走行空間について
自転車の走行空間の創出を要望。
- 図書館のあり方について
結論ありきの図書館協議会の議事運営を指摘。
- 剪定枝のチップ化・落ち葉の堆肥化について
環境負荷の軽減を目的に、選定枝や落ち葉の有効活用を要望。



2013年2月

- 2日 とよなか地域教育コミュニティフォーラム
上野連合自治会定例会
- 5日 おおぞら園とみずほ園の敷地活用民設民営施設のあり方についての検討会 傍聴
- 8日 都市計画審議会 ※
- 9日 関西若手議員の会主催
シンポジウム「地方公共団体の内部統制を考える」
- 10日 うへの歩こう会
- 12日 未来とよなか会派視察 ※
- 13日 未来とよなか会派視察 ※
- 14日 「子どもから地域を考える学習会(いじめ問題を通じて)」
防災対策特別委員会 ※
- 16日 豊中市図書館協議会図書館評価部会 傍聴
地球温暖化防止イベント
- 17日 豊中国際交流協会事業評価会
- 18日 豊中市議会幹事長会 ※ 議会運営委員会 ※
議会改革検討委員会 ※
- 19日 健康福祉部勉強会
- 20日 環境部・教育委員会勉強会
- 21日 予算内示会 ※ 議会改革検討委員会 ※
- 22日 「豊中市立養護老人ホーム永寿園とよなか」
「特別養護老人ホーム永寿園とよなか」竣工式・内覧会
- 23日 「南部地域活性化市民フォーラム」
- 24日 上野連合自治会
- 25日 豊中市議会幹事長会 ※ 議会運営委員会 ※
3月定例会 本会議 ※ 図書館協議会 傍聴
- 26日 3月定例会予算案事業予定地現場視察 ※

① 行政再建対策室を廃止するについて
行政再建対策室を廃止することで、市の行政改革の停滞、各部署による行政改革の進捗状況の不明瞭化、市内外に対する進捗状況に関する情報の量や質の低下など、様々な問題の発生を大いに危惧します。構造改革の道筋はついたのかもしれませんが、実現や達成はしていないことをもっと深刻に受け止めるべきです。

② 被害を減らす減災の取り組みについて
減災力の強化には、市民一人ひとりの自助力・共助力の向上が重要です。何でもかんでも行政がやろうとするのではなく、市民に対して行政が出来ることと出来ないことを明確にし、自助や共助の重要性の啓発や意識づけに、より一層力を入れるべきです。

③ 予算編成過程を公開するについて
市民にどのような経緯で予算がつけられたり、削られたりしているのか明確にするため、予算要求から実際の予算額決定に至る経過を市民に公表(予算編成過程の見える化)すべきです。

④ (仮称)文化芸術センターについて
センターの建設は目的ではなく、市民に様々なサービスや利益をもたらすための手段とならなければならぬはずで、箱物ありき、建設することが目的の考え方であっては困ります。

⑤ Wi-Fi環境を整備し、受信する側の利便性向上について
市有施設へのWi-Fiスポットの設置を積極的検討し、市民サービスの向上と災害時の通信インフラとしての利用を模索すべきです。



皆さまのご意見・ご感想をお聞かせ下さい
メールアドレス
young_spiritjp@yshoo.co.jp

⑥ (仮称)ユニハイム千里桃山台北側道路について
近隣住民の方々がご不安やご懸念を抱かれることは至極当然で、市は、警察から縦断勾配の緩和と両側歩道への構造変更が望ましいとの意見も受けており、物理的な限界を考慮しつつ、近隣住民、特に当該道路が建設されると通学路として通行する子どもたちの安全や安心を確保するための最大限の配慮や対応をすべきです。

⑦ 豊中百景「直立した地層(西緑丘)」の売却や開発について
財政状況、技術的課題を考慮して、売却を決定したことは一定理解しますが、市長宛にこの件についての公開質問状が学術研究者の連名でも出されており、非常に高度で専門的見地からのものであるため、今後の事態の推移を注視していきます。

⑧ 全小中学校の通学路で危険箇所について
物理的に困難である場所でも、子どもたちの歩行空間に如何に車両が進入しないようにするかを最優先に考え、豊中市の子どもたちが登下校中に、全国で発生している痛ましい事故に巻き込まれないよう出来る限りの対策を講じるべきです。また、スクールゾーンの規定内容を実効性のあるものに見直すべきです。

⑨ 職員の出勤や休暇取得の管理について
システムの共有化ができれば、同様の事案が再発する可能性は否定できず、職員の管理体制については、より厳格にするべきです。

